

丁重	ていちよう	丁重にお断りを入れる
久遠	くおん	永遠 <b>例</b> 久遠の時の流れ
口調	くちよう	しゃべり方 <b>例</b> きつい口調で注意する
天女	てんによ	天にすむ美しい女 <b>例</b> 天女の羽衣伝説
扇子	せんす	折りたためるうちわ。扇 <b>例</b> 扇子であおぐ
知己	ちき	友達 <b>例</b> 十年來の知己に会う
今上	きんじよう	今の天皇 <b>例</b> 今上陛下(へいか)
境内	けいだい	神社のくぎりの内側 <b>例</b> 境内でかくれんぼ
一切	いっさい	すべて <b>例</b> 一切を無に帰す
化身	けしん	生まれかわり <b>例</b> 悪の化身
反物	たんもの	ひとまとまりの布 <b>例</b> 反物を買う
実兄	じつけい	実の兄 <b>例</b> 実兄に頼る
出納	すいとう	お金の出し入れ <b>例</b> 出納係
功德	くどく	よい事、御利益 <b>例</b> あの神様は功德がある
外科	げか	体を切って手術する病院 <b>例</b> 外科手術
白夜	びやくや	太陽が沈まない夜 <b>例</b> 北極は夏至(げし)の頃、白夜になる
一石	いっせき	一つの石 <b>例</b> 一石を投じる
示唆	しさ	それとなく知らせる <b>例</b> 示唆を与える
礼賛	らいさん	ほめること <b>例</b> 神を礼賛する
建立	こんりゆう	建てること <b>例</b> 寺院を建立する
仮病	けびよう	病気のふり <b>例</b> 仮病で学校を休む
留守	るす	家にいないこと <b>例</b> 留守をあずかる
成仏	じようぶつ	死んで仏になること <b>例</b> 死者の成仏を祈る
早急	さつきゅう	できるだけ早く <b>例</b> 早急に來るように
会釈	えしやく	軽くあいさつすること <b>例</b> 会釈して席につく
有無	うむ	あるかないか、いいか悪いか <b>例</b> 有無を言わずやらせる
気配	けはい	なんとなくそうだと思ふ様子 <b>例</b> 秋の気配を感じる
米価	べいか	米の値段 <b>例</b> 米価を審議する
白米	はくまい	玄米を精白した米 <b>例</b> 白米を食う
行脚	あんぎや	旅をして修業すること <b>例</b> 全国を行脚する
小児	しょうに	子ども <b>例</b> 病院の小児科
雑兵	ぞうひよう	最もザコの兵隊 <b>例</b> 雑兵などとるにたらない
意図	いと	ねらい <b>例</b> やつの意図がつかめない
一對	いっつい	ペア <b>例</b> 左右一對の銅像
希有	けう	めずらしい <b>例</b> 実に希有な例だ
弟子	でし	師匠について修行をする人 <b>例</b> 弟子をとる
使役	しえき	人を使うこと <b>例</b> 奴隸(どれい)を使役する
求道	ぐどう	正しい道を求めること <b>例</b> 求道心がおこる
言語	げんご	ことば <b>例</b> 酷さは言語に絶する
赤銅	しゃくどう	わずかに金銀の入った銅 <b>例</b> 赤銅色の月

体裁 好事家 供養 寿命 定石 京浜 性分 光明 歩合 武者 自治 法度 絵画 緑青 旅客 支度 律儀 殺生 撰政 明星 発作 首相 土砂 祝言 真紅 母音 風情 断食 修業 夏至 神宮 宮内庁 格子 流布 疾病 納屋 納戸 通夜 強引 悪寒 本望 経文

ていさい こうずか くよう じゅみょう じょうせき けいひん しょうぶん こうみょう ぶあい むしゃ じち はっと かいが ろくしよう りよかく したく りちぎ せつしよう せつしよう みようじょう ほっさ しゅしょう どしゃ しゅうげん しんく ぼいん ふぜい だんじき しゅぎょう げし じんぐう くないちよう こうし るふ しっぺい なや なんと つや ごういん おかん ほんもう きようもん

見かけ **例** 体裁が悪い  
変なことを趣味にする人 **例** 君もずいぶん好事家だな  
死者をなぐさめること **例** 先祖の供養をする  
命の長さ **例** 寿命がつきる  
決まったやり方 **例** 定石をあえて外す  
東京と横浜 **例** 京浜工業地帯  
性格 **例** せっかちな性分だ  
明るい光 **例** 前途に光明を見いだす  
金額の割合 **例** 公定歩合  
武士 **例** 武者修行の旅  
自分のことを自分の責任で処理する **例** 地方自治をすすめる  
禁止されていること **例** ここでは御法度だ  
絵 **例** 絵画展をひらく  
銅の表面の緑色のさび **例** 緑青がふいた  
旅人 **例** 旅客機が飛ぶ  
準備 **例** 早く支度しろ  
義理がたいこと **例** 律儀にあいさつする  
生き物を殺すこと **例** 殺生を禁ずる  
天皇の代わりに政治をする人 **例** 撰政に昇りつめる  
金星 **例** 明けの明星・宵(よい)の明星  
急に病気の症状が起こること **例** 心臓発作  
内閣総理大臣 **例** 首相に指名される  
土と砂 **例** 土砂くずれ  
結婚式 **例** 祝言をあげる  
真つ赤 **例** 真紅のバラ  
「あいうえお」の5つの音 **例** 英語の母音は11ある  
味わい、様子 **例** 悲しげな風情に見えた  
食事を止めること **例** 四十日間の断食  
自己を鍛えること **例** 修業を重ねる  
昼が最も長い日 **例** 夏至の太陽は高い  
特に格の高い神社 **例** 伊勢神宮  
天皇に関する仕事をする役所 **例** 宮内庁御用達(ごようたし)  
木などを縦横に組んだ窓 **例** 牢屋(ろうや)の鉄格子  
広まること **例** うわさが流布する  
病氣 **例** 重大な疾病  
物置小屋 **例** 犬が納屋に住みつく  
物置用の部屋 **例** 納戸の湿気対策  
死者の棺の前で一晩すごすこと **例** 通夜に出席する  
無理に **例** 強引に押しきる  
さむけ **例** 風邪のせいか悪寒がする  
本望の望み **例** ここで死んでも本望だ  
お経 **例** 経文を読みあげる

呵責 都合 在郷 勤行 成就 最期 極楽 天然 衆生 世間 罪業 解熱 精進 遊説 読点 読本 雑木 静脈 暴露 権化 遺言 莊嚴 安穩 安否 因縁 会得 往生 穩便 甲板 帰依 帰省 形相 軽重 懸念 木立 座右 詩歌 祝儀 出立 遂行 相殺 大豆

かしゃく つごう さいごう こんぎょう じょうじゅ さいご ごくらく てんねん しゅじょう せけん さいごう げねつ しょうじん ゆうぜい どうてん とくほん ぞうき じょうみゃく ばくろ こんげ ゆいごん そうごん あんのん あんぴ いんねん えとく おうじょう おんびん かんばん きえ きせい ぎょうそう けいちよう けねん こだち ざゆう しいか しゅうぎ しゅつたつ すいこう そうさい だいず

しかり責めること [例] 良心の呵責に悩む  
事情 [例] 自分の都合ばかり考える  
田舎に居ること [例] 在郷軍人  
僧侶のお勤め [例] 朝の勤行が始まる  
なしとげること [例] 大願を成就する  
死ぬまぎわ [例] 友人の最期を見取る  
天国 [例] この世の極楽だ  
自然のままのもの [例] 天然のアユはうまい人々 [例] 衆生を救う仏様  
社会の人々 [例] 世間の目が厳しい  
悪い行為 [例] 罪業の深さにおののく  
熱を下げることに [例] 解熱剤を投与する  
努力すること [例] 相撲(すもう)道に精進する  
あちこち旅して演説すること [例] 全国を遊説する  
「、」のこと。(「。」は句点) [例] 読点の位置に注意  
教科書・入門書 [例] 文章読本  
いろいろなもの [例] 近所の雑木林  
心臓に戻る血管 [例] 静脈がうき出る  
秘密をばらすこと [例] 内幕(うちまく)を暴露する  
変身した姿 [例] 悪の権化  
自分の死後について言い残すこと [例] 遺言状を残す  
立派で厳(おごそ)かなこと [例] 莊嚴な宮殿  
安らかなこと [例] 田舎(いなか)で安穩に暮らす  
無事かどうか [例] 友人の安否を気づかう  
理由、関係 [例] 不思議な因縁で出会った  
身につけること [例] 新しい技を会得する  
死ぬこと、じつとすること、困ること [例] 停電で往生した  
穩やかに [例] 穩便にことをすます  
船の上部の平らな部分 [例] 甲板に出て海を見る  
神を絶対に信じきること [例] 仏教に帰依する  
故郷に帰ること [例] いっせいに帰省する  
顔つき [例] 恐ろしい形相でにらむ  
軽いか重いか [例] 言葉の軽重が問われる  
心配する [例] 先行きが懸念される  
まとまって生えている木 [例] 木立のむこうから陽がさす  
身のまわり [例] 座右の銘(大事にする言葉)は「一日一生」だ  
詩と和歌 [例] 詩歌を学ぶ  
お祝いするとき送るもの [例] ご祝儀をつつむ  
旅行に出る [例] 出立の日がせまる  
なしとげる [例] 任務を遂行する  
うち消しあう [例] 効果が相殺された  
みそ、醤油、豆腐などになる豆 [例] 大豆の栄養はすごい

台頭 大望 治水 天井 柔和 如実 非業 一重 拍子 普請 平生 発端 面目 小豆 硫黄 意気地 田舎 海原 乳母 為替 風邪 果物 早乙女 早苗 五月雨 時雨 竹刀 太刀 足袋 名残 雪崩 日和 吹雪 土産 紅葉 木綿 大和 行方 若人 素人 玄人 世間体

たいとう たいもう ちすい てんじょう にゆうわ によじつ ひごう ひとえ ひようし ふしん へいぜい ほったん めんもく あずき いおう いくじ いなか うなばら うば かわせ かぜ くだもの さおとめ さなえ さみだれ しぐれ しない たち たび なごり だだれ ひより ふぶき みやげ もみじ もめん やまと ゆくえ わこうど しろうと くらうと せけんてい

勢力を得ること **例** 急速に台頭する  
大きな望み **例** 大望を果たす  
堤防を築き、洪水をふせぐこと **例** 治水工事を行う  
部屋の上部の壁 **例** 天井を見つめる  
優しくて穏やか **例** 柔和な笑顔  
事実の通りに **例** 真相を如実に物語る  
思いがけないこと **例** 非業の死をとげる  
一つだけで重ならないこと **例** 一重まぶた  
リズム、ちょうどその時 **例** 転んだ拍子にぬげた  
家を建てたり直したりすること **例** 安普請の家  
ふだん **例** 平生からの心がけが大事だ  
きっかけ **例** そもそも発端  
世間の高い評価 **例** 面目を失う  
赤飯やあんこなどになる豆 **例** ゆで小豆  
マツチなどになる燃えやすい物質。 **例** 硫黄の匂いの温泉  
困難に負けない気力 **例** からきし意気地がない  
都会から離れた地方 **例** 田舎育ちで元気だ  
広々した海 **例** 大海原に船をこぎ出す  
母親代わりの女性 **例** 乳母が子供を寝かしつける  
お金の代わりになる証書 **例** 郵便為替で送る  
病気の一つ **例** 風邪をひく  
フルーツ **例** 木に果物がなる  
田植えをする若い女性 **例** 早乙女の姿  
田へ植える前のイネの苗 **例** 早苗を植える  
梅雨 **例** 五月雨式にだらだらと続く  
冬にふる通り雨 **例** 時雨にぬれて冷える  
竹でできた刀 **例** 竹刀をふるう  
長く大きな刀 **例** 友人に助太刀をする  
昔のくつ下 **例** 白足袋をはく  
そのまま終わるのが忍びない気持ち **例** 名残りはつきない  
雪が激しく崩れ落ちること **例** 雪崩をうって押し寄せた  
よい天気 **例** 今日は遠足日和だ  
強い風に吹かれふる雪 **例** 花吹雪が舞っていた  
旅先で買って帰る物 **例** 土産話を聞く  
木の葉が赤くなること **例** 山いっばいの紅葉  
布の一種 **例** 木綿のシャツ  
日本の別名 **例** 大和魂(たましい)  
相手の行った方向 **例** 行方不明になる  
若い人 **例** 若人の祭典  
アマ、専門家ではない人 **例** 素人離れた腕前  
プロ、それを職業にする人 **例** 玄人好みの渋い技  
世間の評判 **例** 世間体を気にする